

佐伯中学校の沿革

Ⅰ 沿革の概要

旧広島県佐伯郡佐伯町(平成15年の市町村合併により、現在は広島県廿日市市の佐伯地域となっている)には3校の中学校があったが、昭和44年4月1日、友和中学校(3学級)と三興中学校(9学級)が統合し、続いて同年9月1日、玖島中学校(3学級)が統合して、新しく佐伯町立佐伯中学校が誕生した。

しかし、実質的な統合には校舎建設が間に合わず、昭和45年3月まで3中学校は教場として授業を行っていた。

現在の敷地に移転して実質的な開校となったのは、昭和45年4月である。

昭和44年	4月	1日	佐伯町立佐伯中学校と校名決定
昭和44年	8月31日		第一期工事(校舎・普通教室棟)完了
昭和45年	3月20日		第二期工事(特別教室)完了
昭和45年	4月	8日	開校式挙行
昭和45年	6月29日		給食室完成
昭和46年	1月29日		体育館完成
昭和47年	6月	1日	遠隔地生徒用冬季寄宿舍完成
昭和49年	11月23日		町内樹木一本寄付運動による植樹
昭和51年	12月	3日	文部省指定道徳教育研究発表会開催
昭和53年	3月17日		新管理棟竣工
昭和58年	2月26日		校舎大改修完成
昭和61年	11月19日		技術棟改修完成
平成2年	11月	1日	パソコン教室完成
平成4年	10月20日		屋内運動場、柔剣道場完成
平成6年	4月23日		空調設備設置
平成8年	3月25日		クラブハウス増築完成
平成10年	3月30日		給食調理室、ランチルーム完成
平成10年	8月28日		テニスコート周辺フェンス設置
平成14年	3月27日		コンピュータ校内LAN整備
平成15年	3月	1日	市町村合併により廿日市市立佐伯中学校となる。
平成18年	4月	1日	廿日市市教育研究委嘱(小中連携教育)
平成21年	4月	1日	広島県中学校学力向上対策事業研究推進校
平成22年	4月	1日	広島県不登校対策実践指定校・不登校対策重点校
平成22年	4月	1日	広島県中学校学力向上対策事業研究推進校
平成22年	3月26日		昇降機設置
平成23年	4月	1日	広島県中学校学力向上対策事業研究推進校
平成24年	2月13日		広島県教育奨励賞受賞
平成26年	4月	1日	広島県学力向上総合対策事業〔タイプⅡ:中学校連携型〕指定校
平成28年	3月16日		普通教室棟の耐震補強工事完了
平成28年	4月	1日	広島県生徒指導実践指定校
平成29年	4月	1日	広島県中学校生徒指導集中対策指定校 広島県学力向上推進地域事業指定校
平成30年	4月	1日	広島県学力向上推進地域事業指定校
平成31年	4月	1日	広島県学力向上推進地域事業指定校
令和2年	4月	1日	広島県学力向上推進地域事業指定校
令和3年	4月	1日	広島県生徒指導サポート実践校指定校
令和4年	4月	1日	広島県生徒指導サポート実践校指定校

令和 5 年 4 月 1 日 広島県生徒指導サポート実践校指定校

令和 6 年 4 月 1 日 広島県生徒指導サポート実践校指定校

令和 7 年 4 月 1 日 広島県生徒指導サポート実践校指定校

2 歴代校長

代	任 期	氏 名
初代	昭和 4 4 年度～昭和 4 6 年度	藤本 武志
2	昭和 4 7 年度～昭和 5 0 年度	君原 武国
3	昭和 5 1 年度～昭和 5 3 年度	永谷 豊
4	昭和 5 4 年度	大下 美登
5	昭和 5 5 年度～昭和 5 6 年度	三田 充
6	昭和 5 7 年度～昭和 6 0 年度	長尾 豊彦
7	昭和 6 0 年度～平成 3 年度	中田 英夫
8	平成 4 年度～平成 5 年度	荒木 瞭
9	平成 6 年度～平成 1 0 年度	信藤 宏茂
1 0	平成 1 1 年度～平成 1 3 年度	荒木 嘉信
1 1	平成 1 4 年度	木本 一成
1 2	平成 1 5 年度～平成 1 8 年度	田中 誠治
1 3	平成 1 9 年度～平成 2 1 年度	荒谷 茂樹
1 4	平成 2 2 年度～平成 2 4 年度	大田 稔
1 5	平成 2 5 年度～平成 2 7 年度	砂田 雅志
1 6	平成 2 8 年度～平成 2 9 年度	石角 剛
1 7	平成 3 0 年度	植松 寛雄
1 8	平成 3 1 年度～令和 4 年度	小田 大介
1 9	令和 5 年度～	松田 智広